

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 東濃実業高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和7年1月23日（木） 9：00～12：00
- 3 開催場所 東濃実業高等学校
- 4 委員 岡田 泰子 中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授
細野 裕子 願興寺修復保存会会員
平井 高子 ふしみこども食堂代表
村田 直城 パティスリーランド代表
丸山 貴弘 本校PTA役員
堀部 佳彦 本校同窓会長（欠席）
伊左治有希 伏見保育園園長
吉田 哲也 JAめぐみの伏見支店長
山本 正憲 洞興寺住職

（学校側） 中澤 正仁 校長
長屋 幸二 教頭
馬場 聖臣 教頭
澤田 徹 事務長

5 会議の概要（協議事項）

（1）令和6年度学習成果発表会参観

（2）スクール・ミッションについて

教育総務課修正案について協議し、承認を得た。

意見1 すっきりとした良いものになった。

（3）学習成果発表会を参観しての意見・感想

意見1：専門性が発揮されたよい発表であった。生徒がのびのびと発表しており、現代的なところもよかった。

意見2：学校内での学びだけでなく、地域とのつながりを大切にしていることが伝わった。これはまさに、今回策定したスクール・ミッションに通じる活動である。

意見3：「地域」をキーワードとした活動が行われており、嬉しく思う。御嵩町との協働を今後も続けてほしい。

意見4：できないからあきらめるのではなく、どうすればできるかという姿勢で挑戦している。地域の子供たちにも見てほしい発表であった。

意見 5：わかりやすく工夫された発表であった。日頃より、地元の祭礼や小学校での活動など、様々な年代と一緒に活動しており、地域の活性化に貢献している。

意見 6：下級生に良い刺激を与えたであろう。日頃から、様々な場で生徒が活躍している姿を見ているが、その成果を確認することができた。

意見 7：御嵩町に関わる人たちも発表会を観覧していた。今日の発表内容を活用してもらいたい。

意見 8：日頃の学習に誇りを持ち、実感をもって発表できている。下級生も集中して聞いており、続いていこうという気迫を感じた。学校の枠を超え、地域に育まれていることを客観視できている。

6 会議のまとめ

- ・各科・類型の学習内容や取組みを知っていただく良い機会となった。地域と連携した活動や活性化のための取組みについて見ていただくことができた。
- ・本校の教育活動は地域・保護者の協力の賜物であるが、それに対し「感謝している」という言葉ではなく、その成果を示すことで感謝の気持ちを示すことができた。
- ・スクール・ミッションは、「地域」がキーワードとなる。教育委員会の修正案が承諾された。